BURCKHARDT COMPRESSION のスピークアップポリシー

2022年7月1日発効

VBCA400042 REV. 0 | MARKO DENADIC | JULY 1, 2022

前文

従業員各位

当社の行動規範には、従業員としての私たちが、すべての事業活動において、利害関係者、パートナー、そして環境とどのように関わり合うかについての基準と原則が含まれています。当社の価値観と行動とともに、Burckhardt Compressionの行動規範は、当社の行動とBurckhardt Compressionのインテグリティの基盤でありガイドラインでもあります。

私は、すべての従業員が敬意を表し、寛容さを尊重し、相互に信頼する文化の構築に取り組むことを奨励しています。当社にはオープンなコミュニケーション文化があります。当社の行動規範に違反する、不正行為または非倫理的行為の疑いを報告したい場合は、既存の標準的な苦情処理チャネル（ライン管理者、現地の人事部門、法務部門）を通じて、または最後の手段として、匿名ベースで報告を行うこともできる、Burckhardt Compression スピークアップ報告チャネルを介して、この不正行為を以前と同様に報告できます。

Burckhardt Compressionのすべての従業員が、責任ある行動をすることで、当社の持続可能な成功に貢献するものと、私は確信しています。ご支援いただきありがとうございます。

最高経営責任者
Fabrice Billard

1. 範囲と目的

1.1 このBurckhardt Compressionスピークアップポリシーでは、確認済み、または疑義のある詐欺および不正行為のケースの報告についての対応方法を説明しています。

1.2 Burckhardt Compressionスピークアップポリシーは、スピークアップ報告チャネルを使用するすべての従業員、Burckhardt Compressionのビジネスパートナー、および第三者に適用されます。

2 不正行為/詐欺の疑い

2.1 すべての従業員、Burckhardt Compressionのビジネスパートナー、およびBurckhardt Compressionの従業員またはビジネスパートナーによる不正行為の疑いを知っている第三者は、Burckhardt Compressionの行動規範に違反する法律違反および不正または非倫理的な行為を報告することが奨励されています。

2.2 可能な限り、すべての従業員は、主にライン管理者、現地の人事部門、法務部門およびコンプライアンス部門である通常の報告ラインを通じて、かかる疑義を報告することが奨励されています。

2.3 通常の報告ラインが選択できない場合(関係するライン管理者の利益相反など)、従業員はスピークアップチャネルを使用することが奨励されています。

2.4 上記で概説した通常の報告ラインは、Burckhardt Compressionのビジネスパートナーおよび第三者は利用できません。ビジネスパートナーおよび第三者は、スピークアップチャネルのみ使用できます。

2.5 スピークアップチャネルは、オランダにある独立した第三者によって運営されています。

2.6 Burckhardt Compressionは、すべての当事者が、スピークアップチャネルを通じてケースを報告する際に、自ら名乗ることを奨励しています。 報告は、スピークアップチャネルを介して匿名で行うことも、最高コンプライアンス責任者宛てに直接行うこともできます。匿名による報告は、当社が当該ケースを完全に調査する上で妨げとなる可能性があります。

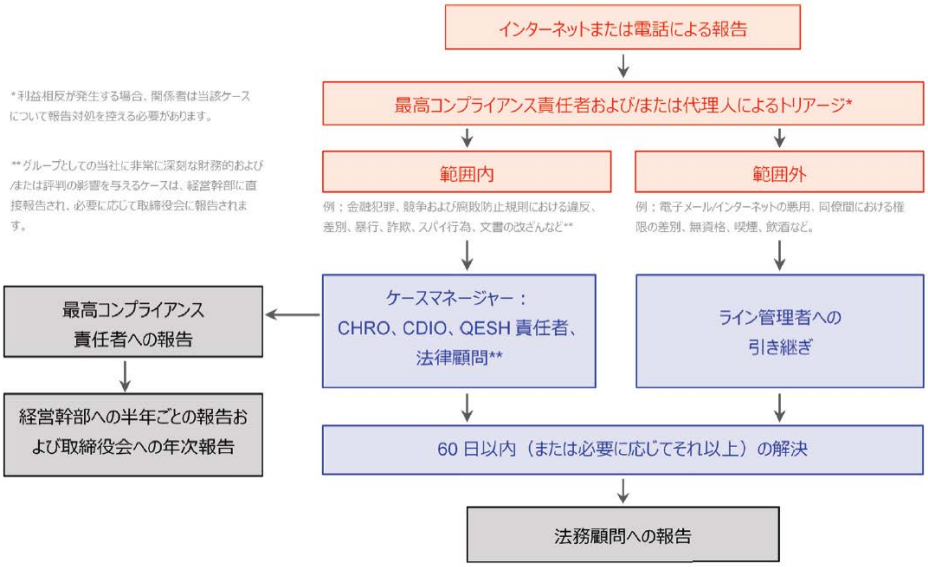
2.7 不明確な報告および虚偽の報告を最小限に抑えるために、Burckhardt Compressionは、従業員からの匿名の報告、またはスピークアップチャネルを通じて提出されたビジネスパートナーまたは第三者による報告のみを調査することを決定しました。従業員からの匿名の報告、またはビジネスパートナーや第三者からスピークアップ報告チャネル以外のチャネルを通じて受け取った報告はフォローアップされません。

3 悪意のある報告

3.1 Burckhardt Compressionは、悪意を持って行われる報告に対し適切な対応を取ります。これに関わる行為は、当社の行動規範の重大な違反であり、悪意を持って報告した従業員に対して懲戒処分が行われます。悪意を持って報告するビジネスパートナーおよび第三者も、法的効果およびその他の結果に直面する可能性があります。

4 責任の割り当て

4.1 スピークアップチャネルを介して受信するすべての報告は、次のワークフロー図に従って処理されます。



4.2 最高コンプライアンス責任者は、不正行為または詐欺の疑いの報告を受け取り次第、受け取った情報を評価および査定し、適切な次のステップを決定し、ケースマネージャー（雇用問題の場合はCHRO、IT問題の場合はCDIO、健康、安全、環境の問題についてはQESHの責任者、詐欺、独占禁止法、贈収賄の問題については法律顧問）を任命します。

4.3 報告されたケースが、グループとしてのBurkhardt Compressionに深刻な財務的および/または評判の影響を与える可能性がある場合、最高コンプライアンス責任者から経営幹部に直接報告され、必要に応じてBurckhardt Compressionの取締役会に報告されます。

4.4 ケースマネージャーは、引き継いだケースの調査、報告、および完了に責任を負います。ケースマネージャーは、申し立てを立証するために次のチェックリストを精査する場合があります。

- 所見：何が報告されましたか？
- 情報源：どこから当該報告を受けましたか？
- 場所：どこでインシデントが発生しましたか？
- 時間：いつ申し立てられた違反が発生しましたか？
- 申し立て：犯罪行為、あるいは行動規範の重大な違反ですか？
- 頻度：単独のインシデントですか、それとも繰り返し発生しているインシデントですか？
- 申し立てられた違反をよりよく理解するには、どのような追加データが必要ですか？
- 当該問題や申し立てを総合的に理解するために、どの個人または組織に連絡する必要がありますか？

ケースマネージャーの目的は、各報告における申し立ての信頼性と重大度を体系的に評価することです。必要に応じて、ケースマネージャーは、申し立てを立証できるかどうかを判断するために、より多くのデータと証拠を収集する必要があります。ケースマネージャーは関係者との面接を行うことができ、外部サポートについても要求することができます。さらに時間が必要でない限り、ケースマネージャーの目標は60日以内にケースをクローズすることです。

4.5 最高コンプライアンス責任者および/またはケースマネージャーは、利益相反が発生する場合にはそのケースへの関与を控える必要があります。この場合には、代理人がそのケースを処理します。

4.6 Burckhardt Compressionは、あらゆるレベルの管理者が、不正行為に関するすべての問題を真剣に、秘匿義務に基づきに、そして迅速に処理することを期待しています。管理者は、違法行為を調査するために任命されたケースマネージャーと完全に協力し、支援する義務があります。

5 調査が行われない報告

5.1 最高コンプライアンス責任者とケースマネージャーは、ケースをクローズする権利を有します。これは、次の状況(網羅的なものではありません)で発生する可能性があります。
(1) ケースが調査され、解決されているアクションが定義されている(存在する場合)
(2) 十分な調査を行うための情報が不十分であり、それ以上の情報を入手できる可能性がない
(3) ケースが、情報提供者/申立人によって取り下げられた

6 報告

6.1 ケースマネージャーは、すべてのオープンケースとクローズドケースを含む月次報告を最高コンプライアンス責任者に提供します。本報告には、調査が必要でなかったケース、または前月にクローズされたケースに関する情報も含まれます。最高コンプライアンス責任者は、半年ごとに経営幹部に、また年ごとにBCHの取締役会にケースを報告します。

7 情報提供者/申立人の保護と権利

7.1 すべての情報提供者/申立人の身元は保護されます。Burckhardt Compressionには、情報提供者/申立人に対する報復を容認しないという厳格なポリシーがあります。スピークアップチャネルを運営する第三者は、以下に示す例外を除いて、音声ファイル、IPアドレス、または電話番号を開示することはありません。

7.2 報復禁止の権利は、行動規範の下で保証されており、この権利の違反は容認されません。ただし、情報提供者/申立人になっても、不正行為に対する免責が自動的に得られるわけではありません。

7.3 この保護は、本ポリシーに従う情報提供者/申立人に対して適用されます。

7.4 手順が正しく行われた場合でも、情報提供者/申立人の保護が保証されない例外があります。かかる問題については、当局が関与している可能性があります。音声ファイル、IPアドレス、または電話番号が当局に提供される場合があります。
(1) 悪意を持って報告されたことが判明した場合
(2) 報告自体が刑事犯罪(重大な脅威など)である場合

7.5 情報提供者/申立人が報告のフォローアップおよび/または結果に満足していない場合、または保護されていないと感じる場合は、最高コンプライアンス責任者に直接、またはスピークアップチャネルを通じて苦情を申し立てることができます。最高コンプライアンス責任者は、30日以内に情報提供者/申立人に返信する義務があります。

8 被告発人の保護と権利

8.1 正式に調査を受ける者は、本事実について通知を受ける必要があります。Burckhardt Compressionは、証拠の破壊および/または調査の妨害の実質的なリスクを考慮に入れて、適時に調査を受ける者に通知します。調査を受ける者は、公正な手続きを確保するために、その者自身の視点からケースを説明する権利を与えられます。

9 データ保護とプライバシー

9.1 Burckhardt Compressionと指名を受けたケースマネージャーは、受け取ったすべての情報を極秘に扱います。報告における告発人および被告発人の両方のプライバシーが保護されます。情報は、知る必要がある人にのみ共有されます。スピークアップチャネルが使用されている場合、情報にはサービスプロバイダーのスタッフや翻訳者もアクセスします。これについても、知る必要がある人に限ります。

9.2 Burckhardt Compressionは、データ保護の該当する規則および法律に準拠しています。

10 連絡先の詳細とWEBアドレス

10.1 連絡先の詳細

最高コンプライアンス責任者：
Marko Denadic, Burckhardt Compression AG, Franz-Burckhardt-Strasse 5, P.O. Box 3352, CH-8404 Winterthur, Switzerland, 電話 +41 79 505 29 42,
携帯 +41 79 505 29 42 marko.denadic@burckhardtcompression.com

10.2 スピークアップ報告チャネルへのリンク：
報告を行うには、イントラネットまたはインターネット上の次のリンクを使用してください。

イントラネット: https://speakup.burckhardtcompression.com/internal

インターネット: https://speakup.burckhardtcompression.com/external

Burckhardt Compression Holding AG
CH-8404 Winterthur, Switzerland
Tel. +41 52 262 55 00
Fax +41 52 262 00 51
info@burckhardtcompression.com
www.burckhardtcompression.com